

# 安全・適正就業だより



☆☆☆☆☆☆ 経験過信は事故のもと、安全は基本動作と正しい手順で ☆☆☆☆☆☆

## 巡回視察報告



9月7日(月)、秩父市聖地公園草刈り作業現場を視察しました。5名の会員が就業していました。手押し式の草刈機を安全点検して使用し、作業を行っていました。効率も良く適切に使用すれば安全性も高いという事でした。

## 事故報告

9月9日、秩父市中村町資材置き場の草刈り作業中、小石を飛散させて近隣の住宅に駐車してあった車両の窓ガラスを破損させた。



9月16日、秩父市下水道センター構内をナイロンカッター



で草刈り作業中、小石を飛散させて近くを走行していた大型ダンプカーの運転席側窓ガラスを破損させた。

## 残念なことに、今年度になってから、草刈り機を使用時の事故が5件起きてしまいました。(10月7日現在)

- 1 5月28日、下影森水道第2配水池(近隣民家の窓ガラス破損) 47,300円
- 2 6月3日、秩父市立秩父第2中学校(近隣民家の窓ガラス破損) 3,850円
- 3 8月26日、聖地公園サッカーグラウンド(窓ガラス破損) 195,888円
- 4 9月9日、中村町資材置き場(自家車の窓ガラス破損) 328,702円
- 5 9月16日、秩父市下水道センター(走行中の大型ダンプカー窓ガラス破損)

### 事故を防げるのは、作業者(本人)です

保険申請中

作業は、安全就業基準及び作業別安全・適正就業基準を遵守して行ってください。班長を中心に、班全員が事故防止を心がけ、お互いに協力し合って事故をなくしましょう。

# 4 S運動は安全の基本

4 Sとは、整理・整頓・清掃・清潔の頭文字です。これに、躰（決められたことを正しく守る習慣をつけること）を加えて5 S運動として実施しているところもあります。



## ○これを実施している職場は・・・

- (1) 災害が少ない
- (2) ムリ・ムダ・ムラがなく、作業の能率や生産性が上がる
- (3) 仕事の仕上がり（結果）が良く、お客様から喜ばれ信頼を得られる
- (4) 会員（職場）の人間関係が豊かになりモラルも上がる



## ○整理と整頓の違い

整理とはいらぬものを片づけることであり、整頓とは必要な物をすぐに使えるように、定められた場所にきちんと置くことです。

## ○具体的にどんな所に注意（目を付けたら）したらいいのでしょうか？

- (1) 私物がいつまでも机の下などに放置されていないか
- (2) 引火性の物などは所定の場所に保管されているか
- (3) 使用する用具などは、きちんと区別して保管されているか
- (4) ガムテープなどの一時的な対応が、恒久対応になっていないか
- (5) 近くに物や資材を置きっぱなしにしたり、物を立てかけていないか

## ○掛け声だけの4 S運動にしないために

- (1) 全員参加が原則  
誰かがやるだろうと思うことが一番の禁物。
- (2) 基準が必要  
保管が決まったら、置き場・置き方・並べ方などを具体的に決めておく。
- (3) 責任者を決めて役割意識をもつ。  
「皆で・・・」との様に漠然とした決め方でなく、具体的に決めておく。
- (4) 問題があれば、直ぐに話し合いを  
話し合いを行ってすぐ対策を立てる。

## 安全委員会より

安全就業のため、仕事の発注者（依頼人）所有の機械を使用して作業を行なっている職場の確認と機械の安全性・その管理保管状況を調査、適切に対応することにしました。

秩父市シルバー人材センター

安全・適正就業委員会

秩父市野坂町1-13-14

電話 22-4454

